

学期	月	題材名	時数	題材の到達目標	他教科等との関連			
前期	4	ガイダンス	1	第4学年までの学習や生活を振り返る中で自分の成長を自覚するとともに、家庭科に関心をもち、学ぶ内容や学び方、教科のねらいなどを理解し、見通しをもって2年間の学習に取り組もうとする意欲をもつ。				
	4 ・ 5	1. 私の生活、大発見!	4	(1) 家庭の仕事について、家族との協力などの視点から、課題をもって、基礎的・基本的な知識を身に付け、家族の一員として、家庭の仕事の計画を工夫することができる。 (2) (3)				
		(1) どんな生活をしているのかな	(1)					
		(2) 自分にできそうな家庭の仕事を見つけよう	(2)					
	5 ・ 6	2. おいしい楽しい調理の力	6	(1) ゆでる調理について、健康・快適・安全などの視点から、課題をもって、基礎的・基本的な知識及び技能を身に付け、おいしく食べるための調理計画を考え、調理の仕方を工夫することができる。 (2) (3)				
		(1) 調理の目的や手順を考えよう	(1)					
		(2) ゆでる調理をしよう	(4)					
	7	3. ひと針に心をこめて	9	(1) 生活を豊かにするための布を用いた手ぬいの製作について、健康・快適・安全の視点から、課題をもって、基礎的・基本的な知識及び技能を身に付け、製作計画を考え、製作を工夫することができる。 (2) (3)				
		(1) 針と糸を使ってできること	(1)					
		(2) 手ぬいにトライ!	(7)					
	7 ・ 8	生活を変えるチャンス!	3	「B衣食住の生活」や「C消費生活・環境」の内容と関連を図って課題を設定し、実践的な活動を家庭や地域などで行うことができる。				
		9	4. 持続可能な暮らしへ 物やお金の使い方			6	物や金銭の使い方と買い物について、持続可能な社会の構築などの視点から、課題をもって、基礎的・基本的な知識及び技能を身に付け、消費者として、物の選び方、買い方、使い方を考え、工夫することができる。 (1) (2) (3)	
			(1) 上手に選ぶために考えよう			(1)		
	(2) 買い物の仕方について考えよう		(4)					
	10 ・ 11	5. 食べて元気! ご飯とみそ汁	10	(1) 食事の役割と栄養、伝統的な日常食である米飯及びみそ汁の調理について、健康・快適・安全などの視点から、課題をもって、基礎的・基本的な知識及び技能を身に付け、調理計画を考え、調理の仕方を工夫することができる。 (2) (3)	社会 理科 体育			
		(1) 毎日の食事を見つめよう	(1)					
		(2) 日常の食事のとり方を考えて、調理しよう	(8)					
	11	6. 物を生かして住みやすく	7	気持ちのよい住まい方について、「健康・快適・安全」などの視点から、課題をもって、基礎的・基本的な知識及び技能を身に付け、住まいの整理・整頓や清掃の仕方、環境や資源を大切にされた物の使い方などを考え、工夫することができる。 (1) (2) (3)	社会			
(1) 身の回りや生活の場を見つめよう		(1)						
(2) 身の回りをきれいにしよう		(5)						
後期	12	7. 気持ちがつながる家族の時間	2	(1) 家族との関わりについて、家族の協力などの視点から、課題をもって、家族とのふれ合いや団らんの大切さを理解し、よりよい関わりを考え、工夫することができる。 (2) (3)				
		(1) 家族とふれ合う時間を見つけよう	(0.5)					
		(2) わが家流団らんタイム	(1)					
1 ・ 2 ・ 3	8. ミシンにトライ! 手作りで楽しい生活	11	(1) 生活を豊かにするための布を用いたミシンぬいによる製作について、健康・快適・安全などの視点から、課題をもって、基礎的・基本的な知識及び技能を身に付け、製作計画を考え、製作を工夫することができる。 (2) (3)					
		(1) ミシンぬいのよさを見つけよう			(1)			
		(2) ミシンにトライ!			(9)			
3	(3) 世界に一つだけの作品を楽しく使おう	(1)						
3	5年生のまとめ	1	1年間の学習を振り返り、家庭や地域での実践的な活動への意欲を高める。					
年間授業時数			60					